

2 地域連携プロジェクト

地域連携
プロジェクト

= 教員
プロジェクト

+ 学生
プロジェクト

参加学生総数

289
(昨年度 255)

地域連携プロジェクトには大きく、教員が主導する「教員プロジェクト」と学生団体が主導する「学生プロジェクト」があります。両プロジェクト合わせて、289名の学生が地域連携活動に従事しています。

右図にあるように、多くは学生プロジェクトに所属しており（65%）、両プロジェクトに参加する学生も存在します（7%）。また、地域連携プロジェクトに参画する学生の学年をみると、1回生（40%）、2回生（26%）、3回生（24%）、4回生（10%）の順に多くみられます。

教員プロジェクト

プロジェクト数

10
(昨年度 9)

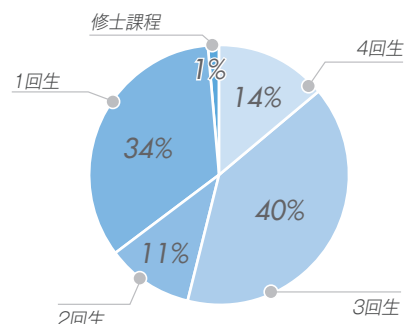
活動のキーワードとしては、建築や地域創生、高齢者、ラオス、里山などがみられ、環境人間学部の多様さが確認されます。主なフィールドは、姫路市近辺の他、淡路島や丹波篠山市といった兵庫県下の他、海外もみられます。

参加学生数

100
(昨年度 81)

参加学生は100名であり、右図にあるように入学年度ごとにみると、3回生（40%）や1回生（34%）が多い傾向がみられます。

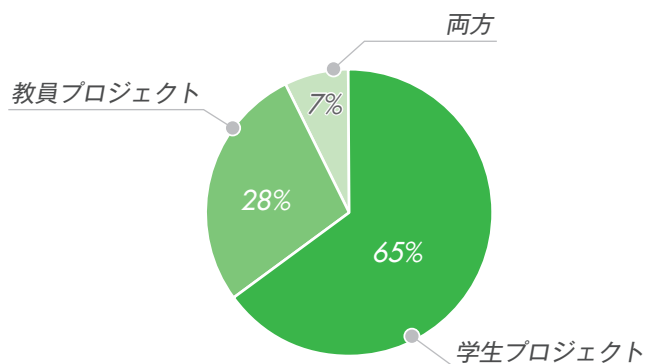
教員プロジェクトにおける
入学年度ごとの学生数 (n=100)



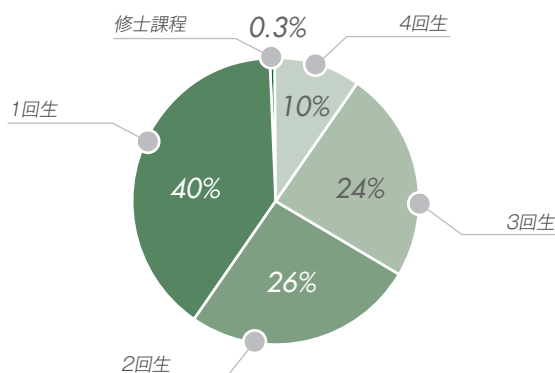
教員プロジェクト一覧

プロジェクト名	教員	キーワード	フィールド	メンバー数
淡路島プロジェクト	三田村哲哉	建築、都市、地域	淡路島	—
播磨プランニングラボ	太田尚孝	都市計画、計画演習、自治体連携	高砂市	8
東部六地区活性化ラボ Go EAST !	杉山武志	コミュニティ経済、地域コミュニティ、大学間連携	丹波篠山市 (東部6地区)	20
お太子活性化ラボ	杉山武志	まちづくり、ものづくり、居場所づくり	太子町	2
北八代プロジェクト	安枝英俊	集会所、半屋外空間、居場所づくり	姫路市	9
学生島活プロジェクト@家島	太田尚孝	空き家再生、DIY、離島	姫路市 (家島諸島)	12
学生国際協力団体 CHISE	乾美紀	教育支援、洪水対策支援、ラオス山岳地帯	ラオス	22
ため池みらいプロジェクト	柴崎浩平	水・農業、里山、コミュニティ・ビジネス	東播磨	19
草刈りエクササイズ	森寿仁、柴崎浩平	草刈り、エクササイズ、農村	加古川市他	5
こどもみどりプロジェクト	柴崎浩平	小学校、農業体験、食育	姫路市	8

所属プロジェクトごとの学生数（人）（n=289）



地域連携プロジェクトにおける入学年度ごとの学生数（人）（n=289）



学生プロジェクト

プロジェクト数
(学生団体数)

11
(昨年度 11)

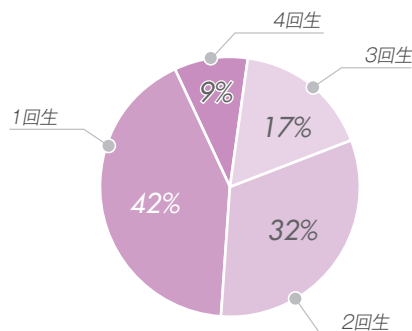
活動内容のキーワードとしては、農業、食、栄養、里山、国内外の子どもなどみられ、環境人間学部の多様さが確認されます。主なフィールドとしては、姫路市その他、明石市や加古川市、高砂市など姫路市から東のエリアが中心となっています。

参加学生数

208
(昨年度 190)

参加学生は 208 名であり、右図にあるように入学年度ごとにみると、1 回生 (42%)、2 回生 (32%)、3 回生 (17%) の順に多くみられます。

学生プロジェクトにおける入学年度ごとの学生数（n=208）



学生プロジェクト一覧

団体名	顧問教員	キーワード	フィールド	メンバー数
農楽部 畑っこ	坂本薫 柴崎浩平	農業、多世代交流、地域交流	姫路市（環境人間キャンパス内の畑）	21
campustree	柴崎浩平	キャンドル、地域交流、コミュニケーション	高砂市など	31
Change	三宅康成	子ども、地域交流、イベント企画	姫路市、明石市、高砂市	32
木くらげ	荘所直哉	里山、地域、学生	里山（姫路市香寺町須加院）	28
兵庫商品開発プロジェクト DEN	坂本薫	食、農、栄養	学内、姫路市	35
conneko- コネコ-	保坂裕子	子ども食堂、学習支援、ボランティア	明石市、高砂市、加古川市	25
Jyoto's	乾美紀	外国ルーツの子ども、学習支援、地域ネットワーク	姫路市城東町	11
+ art プロジェクト	柴崎浩平	アート、デザイン、地域交流	姫路市、加古川市	23
地域連携 café ルリアン	柴崎浩平	場づくり、学生間交流、インキュベート	学内	3
広尾東ファンクラブ	柴崎浩平	農村、地域活性化、コミュニティ	加古川市	8
山採りみらいグループ	柴崎浩平	里山活用、コミュニティ・ビジネス、山採り	加古川市	7

地域連携プロジェクトへのサポート

学生が集う場づくり

学生団体間および学内外のネットワークを確保・強化すべく、新入生歓迎会やEHC交流会、EHCランチを学生と企画・実施するとともに、オープンキャンパス等の各種イベントにEHCとして出展しました。

独自保険制度

多様な地域活動を安全・安心に実施するため、保険体制をみなおし、新たな保険に加入する仕組みを構築しました。

学生が集う場づくり

春フェスの開催

新入生を歓迎するため、「春フェス」を開催しました。本「春フェス」は、学生が春フェス実行委員を立ち上げ、企画・実施いたしました。当日は、食に関する学生団体による軽食の提供などをおこない、100名以上の学生が参加しました。



**地域!学生!
!新歓!
春フェス**

2025 5.8 (木) 12:10~12:50

EHC (エコ・ヒューマン地域連携センター) には、地域連携活動に関わる学生団体が多く存在しており、今回は9つの団体が参加します! 各団体の学生と交流ができる機会なので、ぜひ、地域連携活動に興味のある学生は気軽にきてみてください。先輩とランチしながら、地域連携活動だけでなく学生生活についても楽しくお話しできる機会です!

参加団体: DEN, campustree, 木くらげ, ぽっこ, changes, コネコ, Jyoto's, *art プロジェクト, 地域連携cafe ルリアン, 広尾葉ファンクラブ, 山探りみらいグループ, CHSE, ため池みらいプロジェクト, こどもみらいプロジェクト, Go EAST!, 華野りエクササイズ

場所: 環瀬人前キャンパス(3号棟前広場)

QRコードを
QRコードを
EHCのインスタ
のQRコードを
のQRコードを

主催: フェス実行委員会 (地域連携cafe/ルリアン等)
共催: 立大環境系人前キャンパスエコ・ヒューマン地域連携センター



先述のプロジェクトを遂行するとともに、活動しやすい環境を整えるべく、各種サポートをおこないました。

活動資金の獲得支援

地域連携プロジェクトの活動を拡充させるため、コンペティション形式にて活動助成をおこないました。また、外部資金の獲得に向けた支援をおこないました。

EHC の開放

EHC を開放し、学生が打ち合わせ等に使用できるよう、開放するようにしました（予約制）。

学生資金の獲得支援

コンペの開催

活動助成の対象として、大きく2つの部門を設けました。① EHC 教員プロジェクト部門、② EHC 学生プロジェクト部門。採択された地域連携プロジェクトは以下の通りです。各プロジェクトの詳細な内容は、本報告書に記載しております。なお、（ ）内は顧問ないし担当教員を意味します。

① EHC 教員プロジェクト部門

学生国際協力団体 CHISE（乾）
学生島活プロジェクト@家島（太田）

② EHC 学生プロジェクト部門

conneko- コネコ -（保坂）、Change（三宅）、DEN（坂本）、
+ art プロジェクト（柴崎）、山採りみらいグループ（柴崎）
Jyoto's（乾美紀）、畑っこ（坂本、柴崎）

外部資金の獲得支援

2025 年度に獲得した外部資金 一覧

事業名	事業主体	金額	プロジェクト
地域×大学×企業のひょうご絆プロジェクト	兵庫県企画部地域振興課	計 110 万円 (3 プロジェクトの合計)	・特別フィールドワーク「ため池アクション」 ・ため池みらいプロジェクト
SDGs HYOGO 青年チャレンジ	公益財団法人兵庫県青少年本部	20 万円	・学生団体広尾東ファンクラブ
加古川市協働のまちづくり推進事業	加古川市市民活動推進課	20 万円	・学生団体山採りみらいプロジェクト